

女性活躍推進交付金事業(活躍推進分)【兵庫県宍粟市】

個別事業費	300 千円
交付金額	135 千円

地域の実情と課題

計画策定のため宍粟市において実施したアンケート結果によると、「夫は外で働き、妻は家庭をまもるべきである」という考え方について、年代が高くなるにつれて賛成の割合が高くなることから、依然として、固定的な性別役割分担意識が存在していることが伺える。また、家庭での役割分担について、夫婦同程度であることが理想であると回答している割合が高い一方で、現実では多くの役割を妻が担っている現状がある。

事業所アンケート調査結果では、男性従業員が育児休業を取得するにあたっての課題や従業員が介護休暇を取得するにあたっての課題について、「代替要員の確保が困難」の割合が高くなっている。

すべての人がともに仕事や家事、子育て、介護、地域活動に参加し、支え合う環境をつくるためには、固定的な性別役割分担意識を解消するとともに、仕事と家庭生活を両立することができるよう、職場や地域等、社会全体で子育てや介護を支えていくための取組が必要であり、令和4年度からは企業・事業所や市民団体、市民、自治会等を対象に男女共同参画社会の研修費用や啓発事業にかかる費用等を補助する制度を設けるなど、意識啓発の契機としてきた。

目的・目標

互いを尊重し、思いやりの心をもち、性別等にとらわれることなく、だれもがあらゆる分野に参画し、ともに責任を担うことにより、自分らしく生きることのできる男女共同参画社会を実現するため、家庭や職場、地域等のだれもが男女共同参画について正しく認識できるよう、講演会の開催や企業・事業所セミナーなど、さまざまな機会を通じて啓発活動を行った。

男女共同参画に関する講演会や出前講座等の実施回数
R6年度目標1回開催 R6年度実績1回

事業の特徴

地元商工会・企業・事業所等と連携し、経営者や人事労務担当者を対象とした女性の職業生活における活躍推進のための講演会を実施した。この講演会を開催したことで、その後開催した市商工会及び県との共催事業「企業・事業所向け働き方セミナー」との繋がりができ、経営者層への意識醸成をスムーズに図ることができた。

連携団体

地元商工会との共催による開催
イベント開催告知については、播磨科学公園都市圏域定住自立圏の中心市、構成町にも周知

事業の効果

参加者に講演趣旨の理解ができたかを問うたところ、「よく理解できた」「理解できた」が90%を占め、さらにリクエストとして「女性活躍のためには男性の理解が不可欠であり、今後もこの取組を継続すべき」との意見が多くを占めた。また、市と商工会で経済懇談会を毎年3回定期開催しており、この講演会に参加した商工会会員である経営者から女性活躍をすすめるための議題提案がなされるなど、市内経済界に活発な意識が生まれた。

経営層が女性活躍のポイントを知る機会を設けることができ、地元経済界にも活発な意識が生まれたことで、本年度目標は達成したと評価できる。

今後の課題

女性活躍推進のためのアンコンシャスバイアスの解消に関する講演会など、企業経営者が女性活躍のために実践できる気づきの機会、組織風土づくりをどのように推進していくか。

事業の概要

地元商工会との共催による「誰もが自分らしく生きる共同参画社会づくり講演会」を開催

「あなたの会社が変わる！女性が活躍する職場づくり」と題して、女性活躍のポイントと経営に及ぼす影響を知る内容で実施した。

開催日：令和6年5月22日

場所：宍粟防災センター（兵庫県宍粟市山崎町鹿沢65-3）

講師：田中総研代表 田中雅子氏

事業目標参加者数50人のところ66人の参加であり、経営者や人事労務担当者が中心の参加者層であった。女性の管理職登用、女性が活躍しやすい環境を進めることは企業の経営にとってメリットがあることを「理解できた」とする参加者が90%を占め、経営層が女性活躍のポイントを知る機会を設けることができ、地元経済界にも活発な意識が生まれたことで、本年度目標は達成したと評価できる。

